

ウミガメにおける海洋ゴミ問題の モニタリング調査と誤食ゴミを活用した 参加型啓発プログラムの開発

活動地域  関東



砂浜にうちあがった漂着個体

課題

海洋ゴミの生物への影響は未解明な部分が多く、現状把握が急務となっている。

目標

海洋ゴミ問題についてウミガメへの影響を解明し、一般へその情報を拡散する。

活動内容と成果

- 砂浜などにうちあがったウミガメの漂着個体の情報を受ける現場へ赴き、その場で剖検を行った
- ウミガメが摂取していた誤食ゴミはサンプルとして収集した
- ウミガメの糞を解析したところ、マイクロプラスチックを摂取していることがわかった
- 主催イベントやイベント出店時に、ゴミ問題に関する普及啓発活動を行った



ウミガメの種類や大きさも調査

ひろげる助成

1年目

実践

年間調査数 **161** 体

マイクロプラスチック分析 **10** 検体

今年度計画の達成度 **80** %

目標達成度 **30** %

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

調査現場が遠いために移動に時間がかかってしまう。

■ 工夫した点

日時を設定しボランティアの方達に来ていただくことで、一度で効率よく調査を行うことができた。



今後の
展望

剖検数を増やし、より細かくデータ分析を行いたい。イベントを実施し、一般の皆さんがウミガメとゴミ問題について考えられる機会を作りたい。

〒221-0822
神奈川県横浜市神奈川区
西神奈川3-17-8 4F
電話：045-432-2358
E-mail：info@elna.or.jp
HP：https://www.elna.or.jp/

